

令和6年9月定例記者会見

令和6年8月21日（水）午後1時30分～

<主な発表項目>

○令和6年度砺波市防災デー/砺波市防災訓練

9月の防災月間に合わせ、9月29日（日）午前8時30分から砺波市総合防災訓練を実施する。

<被害想定>

- ・砺波平野断層帯東部を震源とする地震（震度6強）を想定
- ・庄東地区を中心に建物の倒壊、ライフライン損壊、道路の寸断などの被害発生

<主な内容>

- ・主要避難所において各地区の庄東小学校・般若中学校の生徒が避難訓練に参加
- ・運営マニュアルに基づく避難訓練・受付訓練、居住区訓練及び炊き出し訓練

<梅檀野体育館会場>※主会場

- ・結ネットを活用した安否確認訓練・防災啓発訓練（梅檀野体育館駐車場）・孤立集落の避難訓練（救助サイン作成・狼煙）

<般若中学校会場>

- ・段ボールでまもろう。（段ボールグッズの作成）

<B & G海洋センター会場>

- ・救命救急講習（パットボトルを使用した心肺蘇生法）・2階で災害救援ボランティア本部運営訓練

<梅檀山農村集落センター会場>

- ・結ネットを活用した安否確認訓練・分散避難訓練・孤立集落の避難訓練

<砺波市庄東デイサービス>

- ・福祉避難所設営、運営、搬送訓練

※同日を「砺波市防災デー」と位置づけ、午前8時から市内全域を対象とした「市民一斉シェイクアウト訓練」を実施

○防災となみ改訂版の発行

- ・災害への備えと災害が起きた時の対処法をまとめた「防災となみ」改訂版を発行。令和5年7月豪雨災害及び令和6年能登半島地震を踏まえ、地震等の自然災害への備えや対策、避難する際の留意点、ペット同行避難などを盛り込んでいる。全戸配布し、市民の防災・減災意識の向上を図りたい。新たに英語版も作成する。

○2025 となみチューリップフェア開催基本計画の概要

<テーマ> 「花と笑顔の咲く春 となみ」

来年は2025年ということで、20（2重）の25（にこ）で「ニコニコ」と語呂合わせしている。

<会期> 4月22日（火）～5月5日（月・祝） 14日間

フェア入場者には紙のガイドブック（日本語版、英語・中国語版の2種類）を配布していたが、環境への配慮及びデジタル化の観点から、スマートフォンで見ることができるデジタルガイドブックを新たに導入する。現在公園に設置しているフリーWi-Fiエリアが4か所があるが、通信障害の解消のために新たに5か所を追加整備し、快適な通信環境へ改善する。チューリップ四季彩館では、日本語、英語及び中国語の多言語音声ガイダンスを新たに導入し、インバウンドを含む来館者へのサービス向上を図る。

○20日間となベジ健康チャレンジ

「街の強さひきだすプロジェクト」「砺波商工会議所」「庄川町商工会」と協力して、仲間と一緒に健康づくりに取り組む「となベジ健康チャレンジ」を行う。3名でチームを組んで、目標を設定し、20日間、励ましあいながら目標達成に向けてチャレンジしていただきたい。

○8月補正予算関連議案等の概要